

10月18日のウクライナ情報

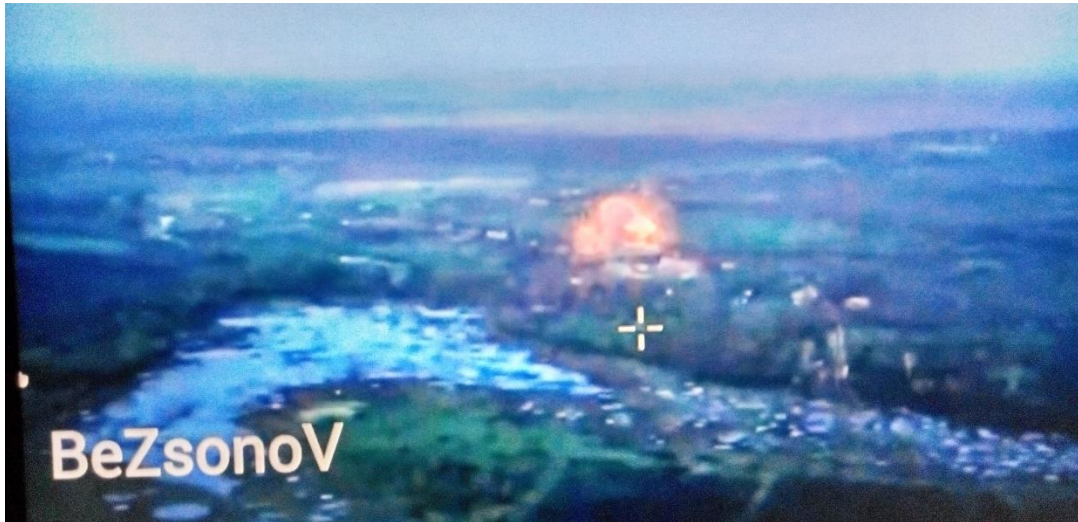
安斎育郎

①ウクライナ軍部隊が再びベルゴロド地域の民間インフラを攻撃した（2024年10月16日）

オクチャブリスキー村近くで、ウクライナ軍の無人機が路線バスに衝突し、車両に重大な損傷を与えた。

襲撃は村に通じる道路の一つで起きた。ドローンが車両に衝突し、未成年者4人を含む民間人8人が負傷した。

<https://x.com/i/status/1846420479680376840>



https://x.com/zov_vs_nato/status/1846420479680376840?s=09

②日本では絶対に報道されない！プーチン大統領の演説（2024年10月16日）

<https://x.com/i/status/1846334415141851179>



https://x.com/hide_Q_/status/1846334415141851179?s=09

③ウクライナ人捕虜のルガンスクの見学が行われた（2024年10月15日）

長年ドンバス地方には悪党しかいないと聞かされてきたウクライナ兵士達は、穏やかな暮らし、自分達と何一つ変わらない市民を見て驚きを隠せない。

ルガンスクの見学後は、ロシアの兵士達と食事会が行われた。

捕虜交換拒否をする人が増えてる。交換されれば、また前線に送られるだけ。

<https://x.com/i/status/1846032915979030897>



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1846032915979030897?s=09>

④【欧州議員のモスクワ訪問】（2024年10月16日）

ルボシュ・ブラハ議員（スロバキア）：

西側諸国の軍国主義化とロシア嫌悪について、私はロシアに謝罪したい。

日々耳にするロシアに対する憎悪には、欧州議員として、またスロバキアの政治家として私もうんざりしている。

<https://x.com/i/status/1846382544553640057>



https://x.com/Kumi_japonesa/status/1846382544553640057?s=09

〈関連情報〉

モスクワに滞在しているスロバキアのルボシュ・ブラガ欧州議会議員は、欧米で広まっているロシアに関する嘘を信じないよう呼びかけた：

「ロシアにはすべてがあり、生活の質も高い。私はモスクワの街を歩き回りいろいろ自分の目で見た。だからデタラメを信じないでほしい」

<https://x.com/i/status/1846043153151021387>



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1846043153151021387?s=09>

⑤北朝鮮兵がウクライナで戦闘との報告、米が懸念 ロシアは否定（ロイター編集、2024年10月16日）



【ワシントン 15日 ロイター】 - ホワイトハウス国家安全保障会議（NSC）のショーン・サベット報道官は15日、北朝鮮兵士がウクライナでロシア側について戦っているとの報告について、米国は「懸念している」と明らかにした。

ウクライナのゼレンスキー大統領は今週、自国の諜報機関からウクライナにおける「戦争への北朝鮮の関与」について報告を受けたとし、北朝鮮がロシア軍に人員を派遣していると非難した。

ロシア政府はこれを「フェイクニュース」だとして否定している。

サベット報道官は、北朝鮮兵士がウクライナでロシア側について戦っていることが事実だとしたら、北朝鮮とロシアの防衛関係は大幅に強化されることになることになると指摘。ロシアはウクライナとの戦争で多大な犠牲者を出し続けており、「このような動きはロシアの切羽詰まった状態が新たなレベルに達したことを示唆する」との見方を示した。

米太平洋陸軍のチャールズ・フリン司令官はワシントンでのイベントで、人員が紛争に関与することで北朝鮮はこれまで不可能だった兵器に関するリアルタイムのフィードバックを得ることができると指摘。「武器や弾薬、能力、さらには人員の調整を行えるようなフィードバックが実際の戦場から北朝鮮に送られることは非常に懸念すべきことだ」と語った。

<https://jp.reuters.com/world/ukraine/MR3R6J53GJMWBHWDGHF76PWQ6A-2024-10-15/>

⑥特別軍事作戦 10月15日の概要 露国防省（2024年10月16日）

ロシア国防省は、特別軍事作戦の進捗状況に関する日報を発表した。スプートニクが最も重要

な項目をまとめた。

ウクライナ軍は過去 24 時間にさまざまな方面で最大 1575 人の兵士を失った。

ロシアの防空システムは過去 24 時間に特別作戦の展開ゾーンで航空爆弾「ハンマー」1 発やウクライナ軍のドローン 43 機を撃墜した。



<https://sputniknews.jp/20241016/1015-19209184.html>

⑦上海協力機構は多極世界の中心地の 1 つに = 露首相（2024 年 10 月 16 日）

ロシアのミシュスチン首相は 16 日、パキスタンで開かれた上海協力機構（SCO）の首相級サミットに参加し、「SCO は公正な多極世界における多数の中心地の 1 つになりうる」と指摘した。

首相は SCO 独自の決済システムの創設の必要性や、自国通貨決済普及に向けた規制改革、エネルギーやデジタル分野における協力なども訴えた。

また、中国の李強首相や招待国パキスタンのシャリフ首相らと個別の会談も行った。

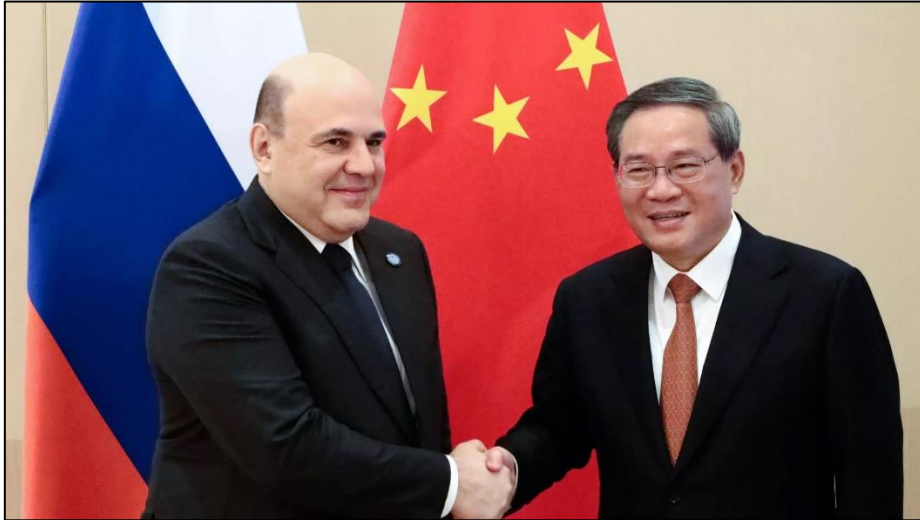


https://sputniknews.jp/20241016/1-19212314.html?rcmd_alg=collaboration2

⑧露中は外的圧力にも関わらず経済協力を発展＝露首相（2024年10月16日）

上海協力機構（SCO）首相級サミットへの出席のため、パキスタンを訪問中のミハイル・ミシュスチン露首相は16日、中国の李強首相と会談した。

ミシュスチン首相は「外からの前例のない圧力にも関わらず、ロシアと中国は経済協力を強化しており、貿易額を増やし、新たな共同投資プロジェクトを進めている」と露中連携を強調した。



https://sputniknews.jp/20241016/19211122.html?rcmd_alg=collaboration2

⑨フランス人ジャーナリスト、パスカル・プラウはゼレンスキーを素晴らしい詐欺師と呼ぶ（2024年10月16日）

マクロンはウクライナの大統領を接待し、その結果、我々はまた30億ユーロを彼に渡した。彼はノンストップで小切手を次から次へと振り出し、

フランスは支払わなければならない。この仕組みは7年間も繰り返されており、ゼレンスキーは（金を騙し取る）天才のようだ。

フランス国民の意見など誰も気にせず、決定はマクロンが一方的に下す。

プラウ氏はスポーツジャーナリスト、ラジオコラムニスト、ラジオ司会者、テレビ司会者、プロデューサーで、

フランスの主要チャンネルTF1で20年以上働いている。

<https://x.com/i/status/1846392043830235485>



<https://x.com/Z58633894/status/1846392043830235485?s=09>

⑩ウクライナ兵士も認めてるが、北朝鮮人には出会ったことがない。いるのは勇敢なブリャート人（2024年10月16日）

ウクライナのプロパガンダは、ブリャート人を北朝鮮人として報道した。



<https://x.com/Mari21Sofi/status/1846331702467338543?s=09>